

サービス&ソリューション紹介

サービスを導入するという新しいソリューション 「XNETサービス」

～資産運用管理業務を画期的に効率化できる～

エクスネットは、資産運用管理業務を全面的に支援する「XNETサービス」を創業以来19年間提供している。ここでは、XNETサービスの概要、利用メリットやNTTデータグループとなった同社のNTTデータとの連携による新たな価値の展開などを紹介する。

XNET サービスは月々定額のサービス利用料だけで 継続的な利用が可能

エクスネットが創業以来提供している「XNETサービス」は、顧客ニーズに合わせたシステムを「サービス」として提供するアウトソーシング型ビジネスであり、機関投資家が行う資産運用管理業務を全面的にサポートするサービスだ。従来のシステム調達方法である「自社・独自開発型」や「パッケージ型」ではなく、サービスの導入によるシステム調達であるXNETサービスが注目されている。

エクスネットの得意とする分野は、年金等を運用している機関投資家への資産運用のバイサイド・アプリケーションの提供だ。この業務は、大きくはフロント、ミドル、バックの三つに分けられる。フロントは、ファンドマネージャーの注文業務や、トレーダーの証券会社に対する発注業務の管理、ミドルは、アセットマネジメント会社等でのファンド管理、年金のパフォーマンス管理、バックは、有価証券の会計処理や現物管理などのためのアプリケーションである。XNETサ



「XNETサービス」について語る

(株)エクスネット
取締役
坂本 洋介氏



「XNETサービス」について語る

(株)エクスネット
取締役
茂谷 武彦氏

ービスは、フロントオフィスからミドル、バックオフィスに至るまでの業務全般をカバーしている。

変化の激しい金融分野、特に資産運用の分野においては、制度・税制・業務の変更や新商品の登場・運用手法の多様化などに対してタイムリーな対応が求められている。しかし、顧客は、従来型の「自社・独自開発型」や「パッケージ型」などのシステムでは、変更のたびに経営層への稟議、予算の確保、仕様書作成、ベンダー選択等が必要であった。さらに、期中で予期せぬ変更が発生した場合は、システム変更・追加開発コストや追加パッケージコストが発生していた。

このような課題を解決するのが、XNETサービスだ。顧客にサービス型でアプリケーションを提供するXNETサービスは、初期開発費用・追加要件発生時の開発費用は不要。すべてを月々定額のサービス利用料だけで対応できることが最大の特長である。加えて、XNETサービスには、次のような特長がある。

- ◆全商品共通のプラットフォームでデータを管理できる。
- ◆業務上必須の市場関連情報（時価・銘柄属性・配当情報など）を必要なタイミングで毎日提供している。
- ◆社内・社外STP(Straight Through Processing:自動連動処理)機能を標準装備している。

このような豊富なメリットを持つXNETサービスの利用

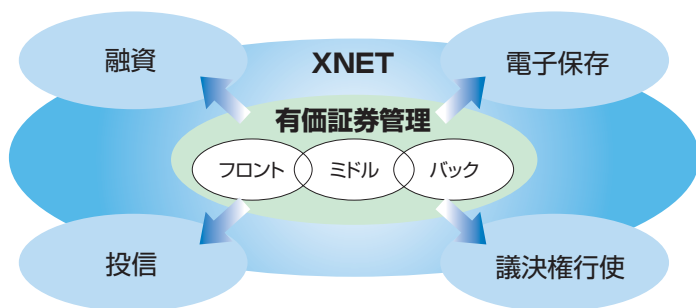
メリットについて、エクスネット 取締役の茂谷 武彦氏は、「XNETサービスを利用していただくと、低コストで、かつ圧倒的に短時間で最新の資産運用管理業務システムの導入が可能です。システム更改の際は、ハードウェアの変更のみで完了します。なぜならXNETサービスは常に進化（＝最新バージョンである）を、アプリケーションの更改を考慮する必要がないからです。私どもはこの分野のプロフェッショナルとして、日々ソリューションを提供し、XNETサービスを進化させ続けることにより、いつまでも変わらないレベルでお客をサポートし続けます。当社ではこのXNETサービスのコンセプトを19年前の創業時より貫いています」と語る。

XNET サービスは顧客ニーズ、マーケットの変化とともに発展する

XNETサービスは、パッケージなどと違い顧客が「買って」資産計上する必要はない。定額の費用として扱うことができる。常時システム更改を実施しているので、いつでも最新のXNETサービスを利用できるのだ。

XNETサービスの業務全般をサポートするというコンセプトは、フロントオフィスからミドルオフィス/バックオフィスまでの業務を一体的に考え、部門間での業務連携を前提に開発されている。またXNETサービス対象外の業務についても、外部システムとのデータ連動を積極的に行い、業務がスムーズに行われるよう対応している。

資産運用管理業務全般をサポートするXNETサービスのコンセプトとメリットについて、エクスネット 取締役



- XNET/Financing Accounting : 融資管理システム
- XNET/Investment Trust Management : 投信管理システム
- XNET/Document : 文書電子保存システム
- XNET/Voting Right : 議決権行使管理システム

図1 XNETサービスの展開例：資産運用の新しいインフラ



「エクスネット」
との連携を語る
株式会社NTTデータ
金融ビジネス事業本部
資金証券ビジネスユニット
資金証券営業企画担当 課長
平島 修氏

の坂本 洋介氏は、「資産運用管理『業務』そのものをカバーし、できない処理があれば、できるようにXNETサービスに機能を追加していきます。そのために、私どもでは、お客様の現場の方々と直接対話できる「顧客担当」が、常にお客様を訪問し、お客様のニーズをキャッチアップして、お客様と共にXNETサービスを進化させています」と語る。

今後、エクスネットではXNETサービスに、資産運用に関する周辺業務を取り込みソリューションの拡大を指向している。そして、資産運用の新しいインフラの提供を目指している（図1参照）。

NTT データとの連携により顧客に対する新たな価値を提供

資産運用管理分野において、完成されたXNETサービス。信託銀行、投資顧問会社や生損保などの顧客ニーズとフル連動で進化している。XNETサービスを提供するエクスネットが、本年よりNTTデータグループに入り、更なるソリューションラインナップの充実が期待できる。

エクスネットとの連携について、NTTデータ 資金証券ビジネスユニットの平島 修課長は、「資産運用管理業務のプロ集団であるエクスネットのサービスビジネスと、NTTデータの多様な金融基盤とを連携し、付加価値の高い新規サービスの提供を目指しています」と語る。

お問い合わせ先
株式会社エクスネット
TEL : 03-5367-2202